

## 第 18 回「蕨の会」甲州散策の旅 はじめに

幹事 関 賢治 (2 組)

今回の甲州散策は、昨春に完結した「蕨の会」“真田氏ゆかりの地を巡る旅”の番外編です。

2007 年の NHK 大河ドラマ『風林火山』で佐々木蔵之介が演じた武田の家臣としての真田幸隆（昌幸の父）が記憶に残り、昌幸が幼少期に人質として過ごし後に信玄の家臣になった地、風林火山の幟がはためく甲斐の国への旅を開催して、幹事を担当しました。

参加者は関東より上原昇君、小宮山豊君、関賢治（2 組）、沓掛文夫君、原田義則君（3 組）、成澤文和君（4 組）、塩川明男君（6 組）、岡田修君（11 組）、御代田町より当会初参加の市村到君（4 組）、丸子より小山田秀士君（7 組）の計 10 名です。

なぜ甲斐に善光寺があるのか、信濃の善光寺とはどのような関係があるのか興味もあります。

弘法大師が開湯した信玄公の隠し湯といわれる湯村温泉 湯志摩の郷「楽水園」を宿泊地とし、一日目は日蓮宗総本山身延山久遠寺、二日目は舞鶴城、武田神社、甲斐善光寺、ブドウの産地山梨のシャトー酒折ワイナリーなどを、老体を考慮したスケジュールで巡りました。

ツアー当日の 4 月 9 日（水）、関東組が新宿駅から特急あずさで甲府駅に向かう途中、甲府駅構内で人身事故が発生との車内アナウンス。甲府駅着が約 1 時間遅れて、総勢 10 名が慌ただしく駅前の武田信玄公銅像に集まって旅がスタートしました。

今回の 65 期 H P レポートは、序文を筆者（関）、一日目を沓掛君、二日目を小山田君、結びを成澤会長が分担して作成しました。



甲府駅信玄公像前にて、左から小山田、原田、塩川、小宮山、成澤、沓掛、市村、岡田、関はレンタカー手配のため入っていない、上原君撮影

以上